

関東ブロック集会(千葉地理学会共催)のお知らせ (千葉地教研)

テーマ: 人口増加率日本一 流山市の今とむかし

様々なメディアで取り上げられているように、千葉県の北西部に位置する流山市は、地理学科出身の市長のもとで、自治体としては珍しい「マーケティング課」を立ち上げ、「母になるなら流山」をキャッチフレーズに都内各所で PR に力を入れてきました。つくばエクスプレス沿線を中心とした住宅開発や保育所の増設などの施策により人口は急増し、街の変貌には著しいものがあります。

一方で、旧市街地は開発から取り残された形となりましたが、歴史的な街並みが残されており、活性化を図るために、官民による様々な取り組みが行われています。今回の巡検では、その両面をコンパクトにまとめました。

期 日: 2024年5月11日 土曜日

地 域: 千葉県流山市 おおたかの森地区、本町地区(旧市街)

日 程: 14:00 流山おおたかの森駅(東武野田線、つくばエクスプレス)西口ロータリー集合
資料配付と説明

14:18 路線バス(東武バス[南流02])に乗車(バス代260円要)、車窓見学

14:32 流鉄平和台駅前下車、史跡ガイドの会と合流

旧市街を見学(一茶双樹記念館、近藤勇陣屋跡、浅間神社等)

17:00 流鉄流山駅前にて解散

(バスで流山おおたかの森駅へ or 流鉄流山線で JR 馬橋駅へ)

報告者: 後藤泰彦(県立柏の葉高等学校)、山本晴久(県立柏高等学校)

参加費: 資料代500円



流山おおたかの森駅(これは南口)



本町市区(アド街ック天国でも登場)